

B.O.M. Newsletter #344web

2009年6月10日

38年目の『宝塚ブルーグラス・フェスティバル』は今年、7月30日から8月2日の4日間、ゲストに「有田純弘 with クリス・シルバースタイン」、そして20年ぶりにCDを発表した「ハーベスト・ムーン」を迎え、全国から100以上のバンドが参加します。ブルーグラス一色の山中に、お越しください!!

場所：三田アスレチック (079-569-0024、〒669-1411 兵庫県三田市波豆川 281) 参加費用：¥3,500- (4日間通用、キャンプやタープ設営には別料金) 宿泊：民宿(カナディアン大磯)やバンガローは三田アスレチックに直接、お申し込みください。 食堂・売店：カナディアン大磯に食堂のほか、神戸大学ブルーグラスが活動費捻出のため売店を出店しますのでご協力ください! 出演希望バンドは7月1日から15日までに、B.O.M. サービスへ、会場到着日(土曜日)の出演時間指定はできません)、本拠地/所属団体名、代表者連絡先などをお知らせください。 観覧には椅子の持込みをお勧めします。 会場は出入り自由です。木曜日と金曜日の制約のない楽しい時間もお楽しみください.....!!

今年のIBMAWOB ツアー

今年もナッシュビルのダウンタウン真ん中、高層ホテルを中心に開かれるIBMA ワールドオブブルーグラス(WOB)へのツアーがあります。基本は9月28日出発 10月5日帰国で準備中、またWOB 期間全参加やその前後のご相談もお受けしています。お気軽にお問い合わせください。なお、8月29日が応募締め切りです。

ムーンシャイナー 5月号は、インファマス・ストリングダスターズのドブロ奏者アンディ・

ホールのカバーストーリー、日米和親バンジョー祭り写真レポート、ドブロ前編「ブルーグラス・ドブロ誕生秘話」、須貝重太、マザー・メイベル生誕100年「The sound of Maybelle」、米国留学の勤め「ETSUの一週間」、クラレンス・ホワイト物語、第20回美星ブルーグラス・ミーティングなどの特集。

ムーンシャイナー最新6月号は、ベラ・フレックのアフリカ旅行をカバーストーリーに、サラ・ワトキンス待望のデビュー作、1989年革命とストレンジス・イン・ナンバーズ、ドブロ後編「ナショナル/ドブロ誕生」、クラレンス・ホワイト物語、ブルーグラス・エクスチェンジ来日ツアー・レポート、大沼 元とザ・レヴュー、アーロン・マクダリスなどの特集ほか、日米ブルーグラス情報満載。

月刊ムーンシャイナー定期購読は1年間(12冊) ¥6,000- 半年間(6冊) ¥3,300-。単冊 ¥525- ですが、できれば年契をお願いします。購読開始希望月をお知らせください、早速お送りします...!!

今月の新入荷注目作品

(ウェブ掲載だけだった先月新入荷も含みます)

ROU-0634 BELA FLECK 『Throw Down Your Heart: Tales From the Acoustic Planet, Vol. 3 - Africa Sessions』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

凄すぎる究極のバンジョー音楽集。ベラのアコースティック惑星第3弾!! インスト新入荷参照。

MCM-0050 DEL McCOURY 『Celebrating 50years』 CD 5枚組 ¥5,040- (本体 ¥4,800-)

デル・マッカーリー、デビュー50年を記念した素晴らしいボックスセット(ベスト単盤あり)。あの有名曲が新録で!! ブルーグラス新入荷参照。

SH-4049 SARAH JAROSZ 『Song Up in Her Head』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ものすごい才能の18歳、サラ・ジャローズの強烈デビュー作。ムーンシャイナー誌7月号特集予定!! ここに来て、まったくあたらしいブルーグラスが生まれている!! 詳細は次号で紹介。

ROU-0635 DOYLE LAWSON & QUICKSILVER 『Lonely Street』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

またまた驚きの新サウンドで「グッ」と来るブルーグラスの現在形ツボを聴かせてくれるドイル・ローソン強力最新作。ブルーグラス新入荷参照。

WB-516987 SARA WATKINS CD¥2,573- (本体¥2,450-)

待望のサラ・ワトキンスのデビュー作。ブルーグラス/アコースティック・トレンド最先端の大推薦秀作。オールドタイム/フォーク新入荷参照。

RHY-1045 RUSSELL MOORE & IIRD TYME OUT CD¥2,573- (本体¥2,450-)

圧倒的なボーカリスト、ラッセル・ムーアの名前を冠した新生サード・タイム・アウトの第一弾!! ブルーグラス新入荷参照。

COMP-4511 DALE ANN BRADLEY 『Don't Turn Your Back』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

IBMA 最優秀女性ボーカルを07、08年と連続受賞したデール・アン・ブラッドリーの最新作。アリソン・ブラウンのブルーグラス・バンジョーが楽しめるのも嬉しいぞ。ブルーグラス新入荷参照。

PATUX-183 STONEMANS 『Patsy, Donna & Roni』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

あのストーンマン3姉妹がカムバック!! オールドタイム&フォーク新入荷参照。

AMA-1051 MIKE MARSHALL'S BIG TRIO 『Mike Marshall, AIX HARGREAVES, PAUL KOWERT』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

マイク・マーシャル(m)がアレックス・ハーグリーブス(f)、ポール・コート(bs)と組んだスケールの大きなトリオ。インスト新入荷参照。

COMP-4506 GIBSON BROTHERS 『Ring the Bell』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

現在ブラザー・デュオ最高峰ギブソン・ブラザーズ、コンパス移籍第一弾。ブルーグラス新入荷。

ROU-0612 ALECIA NUGENT 『Hillbilly Goddess』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

「ヒルビリー女神」とタイトルされたアリシア・ニュージェントの最新作。ブルーグラス新入荷。

KS-2009 キングサイズ 『Dai Job』CD¥1,000- (本体¥952-)

浜松のてらだっち、イケイケの日本語ニューグラス!! フォーク/オールドタイム新入荷参照。

UNI7231280 ELVIS COSTELLO 『Secret, Profane & Sugarcane』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ロックの大物エルビス・コステロ、ブルーグラス・ミュージシャンとの最新作。カントリー/ロック新入荷参照。

TL-24587 HANK WILLIAMS 『Unreleased Recordings: Gospel Keepsakes』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

ハंक・ウィリアムズがその絶頂期に残した『Mother's Best Radio Show』の音源復活第2弾。カントリー発掘新入荷参照。

GL-2985 LYNN ANDERSON 『Live from the Rose Garden』CD+DVD¥3,098- (本体¥2,950-)

あの懐かしいリン・アンダーソン、2005年発売のCD+DVDが再発売だ。映像新入荷参照。

ブルーグラス新入荷

MCM-0050 DEL McCOURY 『Celebrating 50 years』CD 5枚組¥5,040- (本体¥4,800-)

I Wonder Where You Are Tonight/Rain & Snow/Dark Hollow/Don't Stop the Music/Prisoner Song/Big Rock in the Road/High on the Mountain 他全50曲

ブルーグラスのもっとも正統的な伝統を継承するデル・マッカーリー、デビュー50年を記念した素晴らしい5枚組ボックスセット。デビューアルバム1曲目「I Wonder...」から、ビル・モンロー時代にかれの歌でスタンダードとなった「Dark Hollow」ほかの名曲を、現在最高のトラッドグラス・サウンドを誇る無敵のデル・マッカーリー・バンドが新録音でつぎつぎとデルの看板50曲を演じる。正統ブルーグラスが固まりになったすごい演

奏だ。……もっとも正統的なブルーグラス伝統とは、創造者ビル・モンローのハイロンサムとドライブを、マンドリン/ギター/フィドル/ベース/バンジョーの五つの楽器の1946年に完成した奏法を逸脱せずに、そして背景にアパラチアの持つ文化を体現すること。もっとも偉大なミュージシャンであるデル・マッカーリー、かれの現在までのすべてが、信じられないことに!!今年2月1日に70歳になったデル自身のリズムと歌がバンドを引っ張っていくすさまじいソリッドグラスが快感!! やっぱ、デル!!!!!!...スゴ過ぎます。

なお、上記ボックスから14曲を選んだ単盤『By Request』(MCM-0012 ¥2,573-)もある。

ROU-0635 DOYLE LAWSON & QUICKSILVER
『Lonely Street』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Monroe's Mandolin/Big Wind/Ain't a Woman Somebody When She's Gone/Human Race/Call Me Up I'll Come Callin' on You/Yesterday's Song 他全12曲

いやはやこの人、ホンマどこまで才能豊かなんだろう!? 1970年のJ.D. クロウ&ケンタッキー・マウンテン・ボーイズ(のちのニューサウス)から70年代カントリー・ジェントルメンのサウンド・クリエイター/オ人ドイル・ローソン最新作。自身のクイックシルバー結成後も次々とあたらしいブルーグラスの形を提示してきた偉人/巨匠だ。1曲目ではビル・モンロー丸出しのエンシェント・トーンを聴かせ、かと思うとヒットしそうな心驚掴みカントリーを聴かせるドイル、それにこの人脈!! ドプロの新人ジョッシュ・スウィフトのすごい事すごい!! し、まだ子供のはずのジョーイ・コックスのバンジョーはなんなんだ!! だし、ブランドン・ガッドマン(f)も煽られてすごい。今年からは、地元ワシントンDCに戻ってマイク・オールドリッジやトム・グレイと新バンドを組んだというギター/ボーカルのダーレン・ビーチリーも申し分ない。こんな連中を次から次へと、よう見つけてくる。それだけ、圧倒的に耳がいい、サウンドクリエイターの真骨頂だ。超充実のドイル・ローソン、絶対買い!! だ。

RHY-1045 RUSSELL MOORE & IIIIRD TYME
OUT CD¥2,573- (本体¥2,450-)(歌詞付)

Hard Rock Mountain Prison/Me and Dad/Corolina's Arms/Knee Deep in Blues/Last Greyhound 他全12曲

新生サード・タイム・アウトの第一弾!! 圧倒的な歌のうまさでIBMA 最優秀男性ボーカルの常連、

ラッセル・ムーアの名前をバンド名に冠しての再出発。スティーブ・ディリングのまっすぐなバンジョーに、かねてからのニューグラス志向でジョン・コーワン・バンドに参加していたウェイン・ベンソン(m)が戻り、抜群のテクニクと現代風な感性で縦横無尽なジャスティン・ヘインズ(f)、そして新加入のエドガー・ラダーミルク(bs)の5人組。近年の傾向であるトラッド回帰をしながらも、多くの女性ファンを持つラッセルのボーカルが生き生きとするバーサタイルな選曲で軽快なブルーグラスを楽しませてくれる。フォスター作の"Angeline Baker"にベッキー・ビューラーが詩をつけた"My Angeline"、ビル・モンローとハイロンサムをテーマにした自作の"Big City Blues"ほか、ティム・スタッフォードやキム・フォックス/ロニー・ボウマンら、ブルーグラス仲間の新曲が見事にサード・タイム・アウト化する。かれらのラウンダー時代のベスト集『Footprints: A IIIrd Tyme Out Collection』(ROU-0602 ¥2,573-)と聴き比べると、ここ10年のトップバンドの動向が興味深い。

COMP-4506 GIBSON BROTHERS 『Ring the Bell』CD¥2,573- (本体¥2,450-)(歌詞付)

I Know Whose Tears/I Can't Like Myself/Wishing Well/Angel Dream/Just an Old Rounder 他全12曲

ブルーグラス音楽の本質である伝承...、自分の気持ちが届く範囲で創られる音楽ということから、家族そして小さなコミュニティーから生まれるサウンドが聴くものを感動させる。そんな最小単位であるブラザーデュオはチャーリーとピルのモンロー・ブラザーズ以来、強くブルーグラスの底流にある。本作は現在ブラザー・デュオ最高峰、ギブソン・ブラザーズのコンパス移籍第一弾である。ニューヨーク北部の農業地帯で育ったエリックとレイのギブソン兄弟は南部アパラチアのブルーグラスとは一線を画したすっきりとしたトラッドグラスを身上に、レスター・フラット・ファンを自認するエリックとレイのオリジナルのほか、ショーン・キャンプやジョー・ニューベリーの新作、トム・ベティのカバーなどを、マイク・バーバー(bs)、ジョー・ウォルシュ(m)、クレイトン・キャンベル(f)のバンド・サウンドで、ストレートな上品なトラッドグラスを聴かせてくれる。なお彼ら、2004年のシュガーヒル第2作『Long Way Back Home』(SH-3986 ¥2,573-)でのカバーヒット"Ophelia"はこのすばらしい兄弟デュオの入門編、必聴です!?

COMP-4511 DALE ANN BRADLEY 『Don't Turn Your Back』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Rusty Old Halo/Over My Head/Heaven/He's the Last Thing on My Mind/50 Miles of Elbow Room 他全12曲

アリソン・ブラウンがほれ込んだベテラン女性ブルーグラスサー、デール・アン・ブラッドリーの最新作。IBMA 最優秀女性ボーカルを07、08年と連続受賞、06年の前作『Catch Tomorrow』(COMP-4445 ¥2,573-)もベストセラーだ。アリソン・ブラウンみずからのブルーグラス・バンジョーとステュアート・ダンカンのふたりがバッチリと脇を固め、マイク・パブ(bs)とティム・ロウリン(m)、そしてデール・アン自身の見事なリズムとリードのギターという基本バンド・サウンドにスティーブ・ガリーやデイリー&ピンセントやクレア・リンチらのゲスト・ボーカル(3曲で聴かれるジーナ・ブリットのバンジョーも秀逸!)。70年代に女性ブルーグラス・ソングライターのパイオニアとしてアリソン・クラウスの"Steel Rails"などで知られるルイーザ・ブランスコムタイトル曲ほか4曲(デール・アンとの共作含む)を中心に、フラット&スクラッグス ジョン・ダッフィで知られる"Heaven"やカーター・ファミリー名曲"Fifty Miles..."、トム・ベティやフリートウッド・マック曲などのカバー、トラッド曲"Blue Eyed Boy"等々、ニュー・クーン・クリーク・ガールズ以来、ブルーグラスに夢を託してきた苦勞人デール・アン、バラエティに富んだ選曲とサウンドでデリケートな女性らしいボーカルを楽しませてくれる。

PATUX-165 BAKER BOYS 『Lonesome Weary Heart』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Airmail Special/Cold Grey Tomb of Stone/Roanoke/My Baby's Gone/Silence or Tears/Hard Times/Polka on a Banjo/Midnight Special 他全14曲

「今どきの若いもんは.....」と、そのついて行けないバカテクにお嘆きの皆さん、こんな若いもんもいます。「トラッドグラス、古いものが本当に好きなんだ」という18歳の兄ジェシー・ベイカーのバンジョーはギブソンRB-250、典型的な60年代のトーン(実に良いし懐かしい!!)と見事なスリーフィンガーだ。2歳年下のテイラー・ベイカーは今風の自在マンドリンだが、良く鳴るグレイディ・マンドリ

ンでのテーマを外さないメロディの採り方は見事。そしてふたりをサポートするのは同郷の天才フィドラー、マイケル・クリーヴランドとソリッド男オーディ・ブレイロック。フランク・ウェイクフィールド作のタイトル曲ほか(フランクは1曲"Airmail Special"でゲスト出演!!)チャーリー・モンロー名曲やジム&ジェシー、レノ&スマイリー、レッド・アレンなどの名曲が次から次へと楽しめます。母親アンナをトリオ・ハーモニーに迎えたボーカルもきっちり丁寧こなす。伝統をリスペクトし、学び継承することがブルーグラスの重要な面であることを確認させてくれる嬉しいトラッドグラス作品だ。

ROU-0612 ALECIA NUGENT 『Hillbilly Goddess』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Wrecking the Train/Don't Tell Me/Already Home/The Last Greyhound/Wishin' Hard 他全11曲

ロンダ・ピンセントの成功で、南部女性のブルーグラス進出の道が大きく開かれたことによって登場してきたアリシア・ニュージェントのラウンダー3枚目となる最新作。カール・ジャクソンの強力なサポートによるプロデュースと、アダム・ステッフィ(m)、アンディ・レフトウィッチ(f)、ロブ・アイクス(d)、トーマス・ワイロット(bj)、ケビン・グラント(bs)に、ほぼ全曲にティム・スタッフォードとアンディ・ファルコの2台のギターを配する重量級基本セット。アコースティック楽器でのビッグサウンド、ジャクソンらしくカントリー・ヒットも狙えそうなアルバム作りを志向しているようだ。ハーモニーには2007年にマロ川端やサミー・シーラーと来日ツアーしたジェニファー・ストリックランドのほか、エミルーのコーラスを特徴づけたカール・ジャクソンがすばらしい。J.D.クロウのバンジョーが1曲、またブラッドリー・ウォーカーとのデュオが1曲、ゲストに含まれている。タイトル「ヒルビリー女神」通り、アリソン・クラウスやクレア・リンチ、デール・アンらのデリケートなボーカルとは違う、南部の力強い歌唱力が魅力である。

PC-1169 SPECIAL CONSENSUS 『Signs』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Gone to Carolina/Too Late Now/Footprints/Mountain Girl/What a Beautiful Day 他全12曲

ブルーグラスの盛んでないシカゴ地域を本拠に、最初のアルバム発表の1979年以来30年、フルタイムのストレート・ブルーグラス・バンドとして全米とヨー

ロッパをツアーするスペシャル・コンセンサスの最新アルバムである。バンドを維持し数え切れない若手を育ててきたリーダー、グレッグ・ケイヒル(bj)のもと、本作では若手スーパーマンドリンとして知られ、ステーション・インのハコバンド、マッシュビル・ブリゲードでも活躍するアッシュビー・フランクが新加入、ジャスティン・カーボン(g)とデビッド・トーマス(bs)をメインに、ランディ・コアズ(d)、ティム・ク로우チ(f)をゲストに、ロニー・ボウマンやアダム・ライトらの新作、懐かしいジェイク・ランダーズ(ディキシー・ジェントルメン)らのカバー、そして若手らの自作曲など、若々しいブルーグラスを聴かせる。ブルーグラス不毛の地でブルーグラスに生活をかけて苦労してきたグレッグは現在、IBMA 会長/理事長として多くの人たちの信頼と尊敬を集めている。現在の典型的なストレート・ブルーグラスが楽しめる。

ブルーグラスお勧め作品

(すでに新入荷で紹介済みの作品です)

米ブルーグラス・アンリミテッド誌6月チャート

最大手ブルーグラス月刊誌「ブルーグラス・アンリミテッド」誌が集計した全米ブルーグラス・チャートで、ソングとアルバム、それぞれの20位までがムーンシャイナー誌を通じて発表されている。その中から、話題の作品を紹介しましょう。

第一位 LONESOME RIVER BAND 『No Turning Back』(RHY-1040 CD¥2,573-)

ロンサム・リバー・バンド最新作は、90年代のコンボラソリッドからトラッドにシフトしながらも、その圧倒的な影響力を持つサミー・シーラーのバンジョーに乗って軽快なブルーリッジ系ブルーグラスを聴かせる。サミーとともに来日するアンディ・ボール(m)のほか、新ボーカルのブランドン・リックマン(g)がすばらしい。

第二位 JUNIOR SISK & RAMBLERS CHOICE 『Blue Side of the Blue Ridge』(REB-1825 CD¥2,573-)

ブルーリッジ系ブルーグラスのトラッドグラス回帰がはじまった90年代、そのソウルフルなボーカルで人々を驚かせたジュニア・シスクのランブラーズ・チョイス最新作である。ロニー・ボウマンをプロデューサーに迎え、トラッドに根ざした典型的なブルーリッジ系サウンドを聴かせてくれる。ムーンシャ

イナー08年8月号に特集記事あり。

なお、シスクには、アラン・バイビー(m)と当時弱冠20才、話題のジョーイ・コックス(bj)を擁した、その名もブルーリッジとしてシュガーヒルに『Side by Side』(SH-3981 ¥2,573-)アルバムがある。

第六位 DANNY PAISLEY 『The Room Over Mine』(ROU-0589 CD¥2,573-)

収録の"Don't Throw Mama's Flowers"がソングチャートで5位!! ダニー・ペイズリー & サザン・グラスのラウンダー・デビュー作。1964年に結成されたポップ・ペイズリーとテッド・ランディのサザン・マウンテン・ボーイズの伝統を、なんとということか!! メンバー全員が父親の音楽を受け継ぎ、そのまま伝承した正真正銘のセカンド・ジェネレーション・トラッドグラスである。ダニーの心から搾り出すようなロンサム・ボーカルに、子供時代から一緒に音楽してきた仲間がピッタリと寄り添い、テクニックとアンサンブル優先の今どきのバンドとは一線を画した「生のトラッドグラス」が堪能できる。ムーンシャイナー誌08年7月号特集を参照ください。

第七位 CARRIE HASSLER & HARD RAIN 『CHHR 2』(RHY-1037 CD¥2,573-)

本作の1曲目"I Can Go Back Anytime"がソングチャート一位!! 2007年のデビュー作『Carrie Hassler & Hard Rain』(RHY-1028 CD¥2,573-)でテンション一杯の迫力デビューを飾った女性シンガー、キャリー・ハスラー、今回もマウンテン・ハートのジミー・バンクリーブによるアグレッシブなプロデュースで、その歌唱力を活かしメジャー・カントリー市場にも遜色のないブルーグラス・サウンドを聴かせる。若いピッカーたちが、みんな、すごい!!

話題のブルーグラス最近作

以下、旬なブルーグラス・アルバムたち...

ROU-0603 BOBBY OSBORNE & ROCKY TOP X-PRESS 『Bluegrass & Beyond』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ビル・モンローもそうだったのだが、このポビー・オズボーン、77歳にしてこのすごいエネルギーはどうだろう!! よほどの抑えがたい衝動を体中に持っていはるんだ。1曲目のウキウキするジェリー・リード曲から一転、モンロー・ブラザーズの最初のヒット曲"What Would You Give"をマーティ・ステュアー

トとコニー・スミス夫妻をゲストに2曲目に配し、そのいずれもで意表をつくアレンジを施したオズボーン節。ほかに、イーグルス曲やエディ・ラビット曲、ロンダとダーリンのピンセント姉弟を迎えてのロレッタ・リン曲など、ポビーの艶のあるボーカルとハーモニー、そして知る人ぞ知るアンピリーバブルなマンドリン。バンジョーを持ってなくなった弟ソニーとのオズボーン・ブラザーズを解消してすでに3作目。そのいずれもが力に溢れている。あの名曲(タイトル曲)に涙が出そうになる前作『Bluegrass Melodies』(ROU-0582 ¥2,573-)も必聴!!

RHY-1044 MICHAEL MARTIN MURPHEY
『Buckaroo Blue Grass』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Lone Cowboy/What Am I Doing Hanging Around/
Lost River/Carolina in the Pine/Cherokee 他全
11曲

数々のヒット曲を持つシンガーソングライター、マイケル・マーティン・マーフィーの最新作はブルーグラス!! 必ずどこかで聴いたことのあるあの美しく優しいメロディーが、マーフの甘いボーカル、そしてパット・フリン(g)、チャーリー・クッシュマン(bj)、アンディ・レフトウィッチ(f)、サム・ブッシュ/ロニー・マッカーリー(m)、ロブ・アイクス(d)ほか、ゲスト・ハーモニーにロンダ・ピンセント等の見事なブルーグラス・サウンドになって流れてくる。現代のカウボーイの気持ちよく爽やかなこと、その美しい流れに見事にはまるブルーグラス……、これぞまさしく現代の自然派サウンド「バックル(カウボーイ)・ブルーグラス!!」だ。

PC-1163 DIXIE BEE-LINERS 『Ripe』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

4月にマロ川端&サミー・シーラーのブルーグラス・エクステンジで来日した女性フィドラー、レイチェル・ジョンソンを含むディキシー・ベライナーズの全米デビュー作。メインボーカリストの女性、ブランディ・ハートのユニークなソングライティングに独自のアレンジを施し、どの曲も新鮮なサウンドを提示する。ケンタッキー生まれのブランディとニューヨークのオルタナ・カントリーで名を売ったバディ・ウッドワードがニューヨークで結成、その後アパラチアのだ真ん中、プリストル近郊に本拠を移し、ETSUを卒業したレイチェルのほか、サム・モロー(bj)らのメンバーに、マーク・フェイン

(bs)、アンディ・レフトウィッチ(m)、ディブ・タルボット(bj)、アンディ・ファルコ(g)らがサポート。ストーリー性のある女性ブルーグラス秀作。

WC-2009 JOHNNY WARREN & CHARLIE
CUSHMAN 『A Tribute to Fiddlin' Paul
Warren』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

フラット&スクラッグスの黄金期を支えたフィドラー、ポール・ウォーレンの息子ジョニー・ウォーレンと、スクラッグス・フォロワーとして知られるチャーリー・クッシュマンが、ポールとアールが愛したテネシー・フィドルの数々を聴かせるインスト作品。器用なテクニシャンじゃなかったポールだが、アーサー・スミスに代表されるテネシー・スタイルのフィドル奏者として、その鋭い切り込みと突っ込むリズムでフラット&スクラッグスを活気づけ、アールのバンジョー美学を完成に導いた功績は大きい。そんなポールそのまま、プロゴルファーとしてのキャリアを重ねながら父親のスタイルと1956年以来父が使いつづけた古いステイナー・バイオリンを受け継いだジョニーが、アールの息遣いまでもを再現するチャーリー、ジョッシュ・グレイブスの甥であるティム・グレイブス(g)、マーティ・ステュアート、カーリー・セクラ(m)の縁者をバックに、ポールのレパトリーを中心に、御大アール・スクラッグスを迎えた1曲を含む、ポールとF&Sへ、心のこもったトリビュート作品。

RHY-1042 AUDIE BLAYLOCK & REDLINE
『Hard Driving Bluegrass』CD¥2,573-
(本体¥2,450-)

「ハード・ドライブ」と米国では形容されるエネルギーを前面に、1950~60年代のブルーグラス名曲を現代によみがえらせるオウディ・ブレイロックの最新作は、ジミー・マーティンとボブ・オズボーンの"You'll Never Be the Same"やレッド・アレンの"Send Me Your Address from Heaven"、"My Blue Eyed Darling"をはじめ、これでもか!と言わんばかりの渋いトラッドグラス名曲揃い。絶え間なくロールするバンジョー(エバン・ウォード)とアグレッシヴなフィドル(パトリック・マカビニュー)はともに10代、ソリッドなリズムをキープする20代前半のジェイソン・ジョンソン(m)とマット・ウォーレス(bs)の若者たちとともにバンドサウンドで勝負する快作である。ムーンシャイナー2月号表紙特

集。

**RCSI-1018 STEVE MARTIN 『The Crow』
CD-R¥2,573- (本体¥2,450-)**

ハリウッドの大スター、アカデミー授賞式の司会も務める米国民の人気コメディアン、スティーブ・マーティンの愛情一杯のバンジョー・デビュー作!! ティム・オブライエンのボーカルとアール・スクラッグスのバンジョーを伴った1曲目から、ラス・バレンバーグ(g)、マット・フリナー(m)、クレイグ・イーストマン(f)、スキップ・ウォード(bs)らを基本セットに、ボーカルゲストのピンス・ギル&ドリー・パートン、アイリッシュの歌姫メアリー・ブラックらセレブたち、バンジョー仲間のトニー・トリシュカやピート・ワーニックらも参加、高校の同級生ジョン・マッキューンのプロデュースで、全編に楽しい仕掛けが散りばめられたバンジョー作品。

**ROU-0574 DRY BRANCH FIRE SQUAD
『Echoes of the Mountain』CD¥2,573-
(本体¥2,450-)**

これ以上ないとところまでトラディショナル音楽の本質を追いつづけるドライ・ブランチ・ファイアー・スクオッドの最新作。70年代から趣味の良いバックで知られるトミー・ボイド(bj, d)が新加入。最近のバンドのようにバシッと決めるわけではないし、ホットなリックも出ないが、ロン・トーマソンの表情のあるボーカルを通して、カーター・ファミリーが探し当てたアパラチア伝承文化の髄脈を見事に守りつづける彼ら、マーサ・スキャンラン作品やビリー・スミスの書いたタイトル曲、あのサム・クックの名曲カバーやジミー・マーティン名曲、トミー・ボイドの歌うすばらしいカーター・ファミリー曲"Little Joe"ほか、トラッドグラスの真骨頂。

**RCSI-1019 CODY KILBY 『Many Roads
Traveled』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

1993年、当時12歳だったスーパーピッカーたち5人がIBMAに登場、ブルーグラス界を震撼させた。そのうちの4人は現在28歳、21世紀のブルーグラスを背負っている。クリス・シーリ、マイケル・クリーブランド、ジョッシュ・ウィリアムズ、そしてこのコーディ・キルビーの最新作。リッキー・スクャッグスのケンタッキー・サンダーでのツアーで培ったメジャー・ステージの数々が大きな背景にある自信に満ちた音粒の立ち上

がりと創作力、ほとんどの曲にジェリー・ダグラスとステュアート・ダンカンを配すというレベルの高い録音。ほかにアンディ・レフトウィッチ/アダム・ステッフィ(m)、パリー・ベイルズ(bs)らの主力にゲストボーカル陣らが参加。スケールの大きなオリジナル6曲のほか、グラム・パーソンズからスタンレーのカバー、極めつけのブルーグラス曲などを含めた飽きさせない11曲集。そうそう、コーディは目の覚めるようなフラットピッキング・ギターと、きわめて上質なスリーフィンガー・バンジョーを弾く。

レッド・クレイ・レコード新譜

(1971年、『It's A Crying Time』のアルバムを発表以来、稲葉和裕や大矢貞男らの日本アーティスト、トニー・ライスのデビュー作やキース・ウィットリーのライブやレッド・アレンの貴重な音源発掘を手がけてきたB.O.M. サービスのレーベルです)
**RC-123 HARVEST MOON 『In the Wind』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

Grandpa's Black Pot/Cabin in the Valley/Brand New Bluegrass Boy in Heaven/Together 他全14曲

20年前にLPアルバム『I Belong to That Music』(RC-110 ¥2,257-)を発表したハーベスト・ムーンが最新アルバムとともに復活。京都の学生ブルーグラスが持つモダニズムを昇華したようなサウンドで、「ナンシーとピーター」のアイドル路線!?!と「和製ブルーグラス」というキャッチで人気を博した当時から20年……、この最新作でも相変わらずのお茶目な仕掛けを残しつつ、ちょっと大人になった全曲英詩のオリジナル作品集。古田直樹(f)と木下健太郎(m, f)によるオリジナルを中心に、折り目正しい小野田浩二(bj)、そしてクールな毛利武志(g)と植田雅也(bs、2曲で作曲)のベースに支えられて、今井佐由子(1曲で作詞)のリード・ボーカルがやさしく歌いかけてくれる。われわれ日本人がブルーグラスを唄うということに、英語も日本語も関係ない、重要なのは音楽に対する真摯な態度である。彼ら、ハーベスト・ムーンは自分たちの言葉で、自分たちの音楽を創り上げている。ぜひ、聴いてみて欲しい。

**RC-124 TIPTON HILL BOYS 『Songs We
Like』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

フラット&スクラッグスのトーンとオズボーン・ブラザーズのボーカル/ハーモニーを合体させたティプトン・ヒル・ボーイズの最新作はタイトル通りの懐メロ

集。クリス・シャープ(g)、ジョージ・バックナー(bj)、ケビン・スクルーダー(bs)のブルーグラスには珍しいトリオ編成で、いまだきのスマートなブルーグラスとは違う懐かしいリズムに乗って、重たいトーンのバンジョーが駆け巡り、ポピー張りのオズボーン・テナーが炸裂し、ハーモニーが決まる。彼ら3人の出身地、ノース・カロライナ州アッシュビルはアパラチア山脈ブルー・リッジ山系の南端、東ケンタッキーの炭鉱地帯からクリンチ山脈を越え東テネシーを通る、カーター・ファミリーをはじめ多くのブルーグラス/カントリーの偉人たちを生んできた国道23号線(Rt.23)沿いに位置を占める。そんな土地で醸成された伝統の中から生まれる「ホンマもん」の音が聴こえる。ムーンシャイナー誌2008年3月号でバンドの特集、また2007年5月号では、バックナー家4代目のバンジョー奏者ジョージと、その土地の伝統が紹介されている。

ムーンシャイナー最新5月号特集関連作品

(ブルーグラス専門月刊誌のムーンシャイナー最新5月号は¥525-。以下は特集記事の関連作品です)

カバーストーリー

5月号の表紙を飾ったドプロ奏者アンディ・ホール、またドプロについて故ジョッシュ・グレイブスの「ブルーグラス・ドプロ誕生秘話」を紹介。

SH-4041 ANDY HALL 『Sound of the Slide Guitar』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

本作は2008年IBMA最優秀インスト・アルバム受賞作。デビッド・グリア(g)、ロブ・アイクス(d)、ティム・スタッフォード(g)、ジェシ・コップ(m)とのデュオ4曲をはさみながら、ストリングダスターズとの5曲(内1曲はボーカル)そしてノーム・ピケルニー(bj)を加えた1曲、ノーマン・ブレイクのメドレーをソロで演じる1曲の計11曲。信じられない発展を遂げているブルーグラス・ドプロ、その一端を、パークリー音楽院卒の若者が聴かせてくれる。なお、昨夏発売の自身のバンド、インファミラス・ストリングダスターズの第2作『Infamous Stringdusters』(SH-4043 ¥2,573-)と、2007年IBMA最優秀アルバム受賞のデビュー作『Fork in the Road』(SH-4021 ¥2,573-)も在庫。若者ブルーグラス・バンドのトップランナーのひとりである。

RC-121 JOSH GRAVES 『Just Joshin'』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

1963年に発表されたジョッシュ・グレイブス(1927-

2006)とジェイク・ターロック(1922-1988)、フラット&スクラッグス時代の唯一のアルバムが3曲の未発表インスト録音を含めて初CD化。バックにはカーティス・マクピーク(bj)やチャビー・ワイズ(f)、セドリック・レインウォーター(bs)ら。ジョッシュのリードにジェイクのテナーのデュオ・ボーカル物と6曲のドプロ・インストで構成された、ブルーグラス・ドプロ史にとって超貴重な全15曲。

日米和親バンジョー祭り特集関連

3月号で紹介した「日米和親バンジョー祭り」、5月号ではそのレポートを、来日したトニー・トリシュカが、ピーター・バラカン、チチ松村両氏とともに寄稿してくれた。

ROU-0548 TONY TRISCHKA 『Double Banjo Bluegrass Spectacular』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

今年1月16日、還暦を迎えたバンジョー革命児、トニー・トリシュカ、本作は最新作『Territory』(SF-40169 ¥2,573-)の前作、2008年のグラミー賞ノミネート作品で、2007年にはIBMA最優秀インスト作品と最優秀企画作品に選ばれた秀作。アール・スクラッグスからベラ・フレックをはじめ、多くのバンジョー・スタイリストが参加、ブルーグラスへの愛情溢れたツイン・バンジョー秀作。

APCD-2014 青木 研 『Banjo On Stage』CD¥2,835-(本体¥2,700-)

「日米和親バンジョー祭り」でもみんなを驚かせた驚異のフラットピッキング4弦バンジョー奏者、青木 研のデビュー・ソロ・アルバム。古今東西のスタンダード曲から「フォギマン」、そしてチック・コリアからSMAPまで全19曲、バンジョーが花形だった20世紀前後のノスタルジーも漂わせながら、楽器エンターテイメントに徹して楽しませてくれます。プレクトラム・バンジョー(ブルーグラスのCチューニングと同じ)を中心に、テナー(マンドリン系調弦)も使用。本作発表2006年当時28才、恐らく4弦バンジョー・ピッカーとして世界最高水準だろう。

マザー・メイベル生誕100年特集関連

2009年5月10日はマザー・メイベル生誕100年、彼女のギターに焦点を当てた特集。

JSP-7701 CARTER FAMILY 『1927-1934』CD 5枚組¥5,500-

JSP-7708 CARTER FAMILY 『1935-1941』CD 5枚組¥5,500-

カーター・ファミリー録音を年代順に各126曲と129曲集。全集価値として、ドイツのベア・ファミリー社による全292曲+すごい冊子の12枚組(BCD-15865 ¥38,500-)には遠く及ばないが、それほどのファンではない人々には絶好の廉価全集である。

HL-690261 CARTER FAMILY 『Guitar Recorded Version Series』Book¥3,990-(本体¥3,800-)

カーター・ファミリー名曲32曲のフレッド・ソコロウによるタブ譜、写真、ストーリーなど128頁のA4変形版教則本。

ムーンシャイナー最新6月号特集関連作品

(ブルーグラス専門月刊誌のムーンシャイナー最新6月号は¥525-。以下は特集記事の関連作品)

カバーストーリー

6月号の表紙はウガンダのストリートで演奏するベラ・フレック。ベラが語る自身とアフリカ、パンジョー・ルーツへの旅。

ROU-0634 BELA FLECK 『Throw Down Your Heart: Tales from the Acoustic Planet, Vol. 3 - Africa Sessions』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

パンジョー探求の究極、パンジョーの故郷アフリカでの音の出会い。詳細はインスト新入荷参照。

MCAD-70033 STRENGTH IN NUMBERS 『Telluride Sessions』CD¥2,079-(本体¥1,980-)

ベラの特集につづいて登場する「1989年革命」の主演。ブルーグラス音楽界にアンサンブル革命を起こした、ブッシュ/ダグラス/フレック/マイヤー/オコナーによるマイルストーン作品。

その他、6月号の特集

BE-2009 BLUEGRASS EXCHANGE 『Melting Borders』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

4月に全国ツアーをしたマロ川端とサミー・シーラーのブルーグラス・エクスチェンジの最新作。在米で活躍するギター/ボーカルのマロとIBMA最優秀パンジョー奏者サミー、そしてサミーのロンサム・リバー・バンド(LRB)ではマンドリンとテナーを担当するアンディ・ボール(bs)に秋元慎(m)といった固定メンバーに、今回初参加の女性フィドラー、レイチェル・ジョンソンを加えた5人組が、それぞれの個性を尊重しつつバンドサウンドを創る。マロが育った70年代のDCグラスの落ち着いたサウンドを念頭にした音作りのソフトなブルーグラ

ス。

WB-516987 SARA WATKINS CD¥2,573-(本体¥2,450-)(歌詞付き)

11年前のニッケル・クリークとの来日するとき、白いドレスにカレーうどんが飛んだ顔、そしてその後の大活躍を経て、見事なソロ・アルバムを発表したサラ、その表情がなんとなく重なる特集。アルバムの詳細はオールタイム/フォーク新入荷参照。

MB-21785D ROB ICKES 『Contemporary Dobro Artistry』DVD+CD¥4,725-(本体¥4,500-)

「ドブロについて...後編」では、ドブロの誕生を克明に紹介している。本作はアンディ・レフトウィッチのマンドリンとのデュオにはじまり、ジャズ・ピアニストのマイケル・アルビーも加わってのセッションも見ごたえ十分のロブ・アイクスのドブロ教則。ボーナスに収録17曲のCDが付いていて、いつでもどこでもドブロ・イメージを確認。映像、音、でドブロの最先端を!!.....日本でドブロ奏者がもっと増えないかなあ!?

ブルーグラス

BCK-841 ERIC UGLUM/ CHRISTIAN WARD/ AUSTIN WARD 『Old Road to Jerusalem』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

昨夏シェラ・ハルと全国ツアーした16歳のフィドラー、クリスチャン・ウォードが、義父であるウェアリー・ハーツで知られるエリック・ユーグラム(g,m)と、兄オースティン(bs)と創ったすばらしい大人のブルーグラス。あのロン・ブロックが本気でブルーグラス・パンジョーを聴かせ、トラッドグラスからエリック・カズ"Love Has No Pride"やジェイムズ・テイラー&マーク・オコナー"Old Blue"に、趣味の良い伝承曲など、隅々にまで気配りがされた見事な作品に仕上げている。エリックの円熟の極みにあるボーカルやギターの音色に、ふたりの子供たちが見事に応える。アパラチアから遠く離れたカリフォルニアで、深く深く掘り下げられたブルーグラスの本流、ロンやステュアート・ダンカン、そしてニッケル・クリークやチェリーホームズらを生んだ南カリフォルニア、ブルーグラス伝統のすばらしい果実、すばらしいトラッドグラス作品だ!!

ニューグラス

SKFR-2019 CADILLAC SKY 『Gravity's Our Enemy』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

リッキー・スキャッグスが発掘、まったく新しい次元でハイロンサムを捉える若手ブルーグラス期待のキャディラック・スカイ、2008年夏の最新第2作。マイク・マーシャルのプロデュースを得て、ブライアン・シン普森(m)のすばらしいオリジナルを意表をつくアンサンブルを構築していく秀作。アルバムを通して、すみずみまで計算された緻密さでブルーグラスのまったく新しいハイロンサムを聴かせる若者たち、全米デビュー作『Blind Man Walking』(SKFR-2017 ¥2,573-)も秀逸。お勧めだよ!!

**女性ブルーグラス & オールドタイム
CPM-009 SUSI GOTT & CHRISTIAN SEURET
『Carolina』CD¥2,573- (本体¥2,450-)
(歌詞付き)**

エディ・アドコック・バンド出身のスージ・ゴット(f)と、フランス出身のマンドリニスト、クリスチャン・セグエの1999年作品は、おしどり夫婦らしく、暖かさに溢れたホームメイド・ミュージック。二人が講師を務めた東テネシー州立大学周辺や、スージーの故郷ノース・カロライナの風景をオリジナル曲に込め、ジェフ・ホワイト(g)、チャーリー・クッシュマン(bj)、マイク・バブ(bs)によるナッシュビルと、フランス・パリのブルーグラスサー達による二つのセッションで、クリスチャンのメチャ美しいマンドリン(1927年製ギブソンF-5)とボーカル、スージーの飾り気のないフィドル&ボーカルが楽しめる。ブルー・リッジの懐で二人の幼い子どもを育てる様子が伝わるホノボノとするブルーグラス作品だ。ちなみに、トニー・トリシュカやラス・バレンバーグをゲストに迎えたクリスチャン・セグエの1984年名作フランス盤LP『Blue Shades』(ADA-1004LP 特価¥870-!!)も在庫している。最近また売れ出したというLPアルバムのサワリ心地もいいよ。

HMG-1004 DONNA ULISSE 『Walk This Mountain Down』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

メジャー・カントリーデビューの経験を持つドナ・ユリッシー、自らのルーツであるブルーグラスに戻った2007年の『When I Look Back』(HMG-1002 CD¥2,888-)につづいての自費制作最新第2弾。サム・ブッシュ・バンドやアール・スクラッグス・ファミリー&フレンズ

などで知られるオ人キース・ソウェル(g)をプロデューサーに、アンディ・レフトウィッチ(f,m)、スコット・ベスタル(bj)、ロブ・アイクス(d)、パイロン・ハウス(bs)らのフレキシブルなバックアップで、クリンチ・マウンテンでの出来事をベースにしながらもキャッチーな詩とメロディの全曲オリジナルを聴かせる。マイペースで音楽を創りつづける彼女の等身大の女性ブルーグラス。

PC-1164 BETH STEVENS & EDGE 『Strong Enough』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

東テネシーで生まれ、フィドラーである父の影響で幼くしてバンジョーを弾き始め、12歳からファミリーバンドで活躍、そののち妹のエイプリルとともにステイーヴンズ・シスターズとしてラウンダーから2枚のアルバムを発表、2003年には熊本のカントリーゴールドにもやって来たベス・ステイーブンス、自身のバンド、エッジを率いての最新ソロデビュー作。パンチの効いたバンジョープレイ同様に、アパラチア直系のストレートなヒルビリー・ボイスが気持ちいい。父親ダグラスをギター/ボーカルに、マット・レッドベターの父フィルを凌駕するすばらしいドブロ、ゲイリー・ロウズ(bs)のメンバーに、ストリングダスターズのジェシ・コップ(m)、ステイーブ・トーマス(f)を基本セットに、ステイーブ・ガリー、デイル・アン・ブラッドリーらをゲストボーカルに迎えたスコット・ベスタルの制作。

期間限定特価

昨年暮れに紹介した名門レーベルのキングノスターデイのIMG社が期間限定でオファーしたボックスセット(内容の濃い小冊子つき)の半額特価。何故か?下記の品番商品のみ、特別価格のまま再入荷しました。いずれもファン必携、一生モノの大全集です。

KCD-7000 STANLEY BROTHERS 『Early Starday-King Years 1958-1961』CD 4枚組¥4,725- (本体¥4,500-)

スタンレー・ブラザーズがもっともスタンレーらしいといわれるキング時代初期の109曲。

**GT-0955 DON RENO & RED SMILEY
『1959-1963』CD 4枚組¥4,725- (本体¥4,500-)**

1963年のかれらの超貴重映像『Bluegrass 1963』(MP-0108 ¥2,573-)、見ました? ほんま、エンター

テイナーに徹したブルーグラス、そんなかれらの絶頂期の全102曲。

KG-0952 V.A. 『The Best of King & Starday Bluegrass』CD 4枚組 ¥4,725- (本体 ¥4,500-)

J.E.メイナー "Big Ball's in Town" からニュー・グラス・リバイバルの未発表 "Norwegian Wood" まで、シングル用に録音されたアルバム未発表の貴重なアーリー・ブルーグラス100曲集。

インスト新入荷

ROU-0634 BELA FLECK 『Throw Down Your Heart: Tales from the Acoustic Planet, Vol. 3 - Africa Sessions』CD ¥2,573- (本体 ¥2,450-)

もう、凄すぎます。ベラ・フレックのアコースティック惑星シリーズ第3弾、テーマはバンジョーのルーツ(起源)であるアフリカとの出会い。まぎれもなく、究極のバンジョー音楽集と言えます。バンジョーという楽器で創る音楽を追求するときと最後にやってくるころ、それは母の胎内ともいべきアフリカであることは分かっていた。ただそこでどんな音楽を創るのだろうか? と思っていたが、さすがベラ・フレック。ブルーグラス・バンジョー奏法のあらゆる手法を駆使して、バンジョーの祖先とされるアカンティングをはじめ、西アフリカのさまざまな楽器や歌とのコラボレーションで、しかもその場のライブで、すばらしいバンジョー音楽に仕上げているのだ。おおらかな和む癒し系のサウンドからスリルに満ちたインタープレイやドライブ感溢れるスリーフィンガーまで、西洋音楽の常識にとらわれない自由な音楽であることはアパラチアの山に閉じ込められたときの記憶ともつながる、バンジョー本来のあるべき姿なのじゃないだろうか。全バンジョーファンに強力にお勧めしたい、愛すべき楽器「バンジョー」の本質を提示してくれる大秀作。ムーンシャイナー6月号に特集!!

AMA-1051 MIKE MARSHALL'S BIG TRIO 『Mike Marshall, AIX HARGREAVES, PAUL KOWERT』CD ¥2,573- (本体 ¥2,450-)

30年ほど前、神童としてデビッド・グリスマン・クイントットに招かれたマイク・マーシャル、そんなマイクが今度は神童ふたりを自身の翼に入れて創り上げたスケールの大きなアコースティック・トリオ。アレック

ス・ハーグリーブスは、DVDシリーズ『Violin Shop Vol.3』でオールドタイムからスウィング/ジャズまで、その圧倒的なテクニックと感性で驚かせた16歳の天才フィドラー。ポール・コートは、昨年11月以来、クリス・シーリらのパンチ・ブラザーズに迎え入れられた22歳、名門クラシック校のカーティス音楽院でエドガー・マイヤーに師事、オールドタイム/ブルーグラスのグルーブを理解する超一級ベーシストの道歩んでいる。フロリダのブルーグラス少年だったマイクがDGQに招かれたのち、1980年代のニューアコースティックという動きをリードしつづけた彼、ストレンジ・イン・ナンバーズがクラシック室内楽を視野に入れた「1989年革命」(ムーンシャイナー誌最新6月号特集参照)を意識したようなオリジナル曲をふたりの神童とともに聴かせる。クラシックとオールドタイムとニューアコースティックが同居、圧倒的なマンドリン・テクニシャン、マイクがこの20数年で経験してきた大きな世界観が聴きモノだ。

BCD-16987 LEON McAULIFFE 『Tulsa Straight Ahead』CD ¥3,255- (本体 ¥3,100-)

Pan Handle Rag/Take It Away, Leon/Tulsa Straight Ahead/Mr. Steel Guitar/Redskin Rag 他全31曲

カントリー・ミュージックを象徴する楽器、それはスティール・ギター。ウェスタン・スウィングの王様ボブ・ウィルスのテキサス・プレイボーイズでそのスティール・ギター・スタイルの規範をつくりあげた偉大なプレイヤー、レオン・マコーリフの名前は、永遠に語り継がれていくだろう。このコンビレーションはそのレオン・マコーリフがテキサス・プレイボーイズ退団後、自らのバンドを率いて49年から55年の間にコロムビアに残した音源、未発表4曲を含めた全31曲をコンプリートに収録した貴重極まりないコレクション。代表作中の代表作ともいべき "Steel Guitar Rag" こそ含まれてはいないが、ボブ・ウィルスが有名にしたレオンのトレード・マーク "Take It Away, Leon" や未発表に終わっていた "Pan Handle Rag" など、これぞウェスタン・スウィング、これぞスティール・ギターの名演集。ベダル・スティール以前の、シンプルながら味わい深いスティール・ギターが堪能できる。

HIRO-1003 MUSETTE JAZZ BAND 『Sommeil』CD ¥2,000- (本体 ¥1,905-)

Quero-te assim/Girl from Ipanama/Doralice/

Voce e eu/Gentle Rain/Unforgettable 他全8曲

関西を本拠に10年にわたって活動をつづける
ミュゼット・ジャズ・バンドの最新作。ボタンア
コーディオンの津田兼六、マカフェリギターの川
瀬眞司、ベースの廣田昌世のトリオが、フランス
の伝統的な民俗音楽ミュゼットの様式を土台に、
ボサノバやワルツなどのブラジル音楽やオリジナ
ルなどを演じる。ミュゼット本来のワルツの曲は
1曲だけだが、どの曲にもフランスの街角を想わ
せる……、同じ民俗音楽とはいえ、アメリカのそ
れとは違った洗練さを感じる。なお、ギターの川
瀬氏はもともとバンジョー奏者、ジャンゴ・ライン
ハルトを弾く数少ないプロジャズギタリストとなっ
た今も、ときおりブルーグラス・フェスに出没する。

CKCD-005 『Folk Dance Book Vol.5』

**CD¥2,000- (本体¥1,905-)(ダンス解説
書付)**

中部近畿フォークダンス連合会制作の「フォー
クダンス・ブック」第5弾、シリーズ完結作。演じ
るのはアコースティック・パフォーマンス・トリ
オのスネイク水谷(f)、吉崎ヒロシ(bj)に、宮崎勝
之(m)、スキップ楽団の松井正樹
(accordion, keyboard)らのリード楽器。彼らが「正
しく」メロディーを追っていく有名フォークダン
ス集。ダンス解説書とともに、「踊りやすく」創られた
クリアな音楽。これまでの4作とも在庫あり。

各楽器別インストお勧め再入荷作品

(楽器につきましては、楽器本体やパーツから教則物ま
で、各種取り扱っています。お気軽にお問い合わせせ
ください)

ギター

**COMP-4459 RUSS BARENBERG 『When at
Last』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

ラス・バレンバーグ2007年夏発表の最近作、ソロと
しては88年『Moving Picture』(ROU-0249
CD¥2,573-)以来、ほぼ20年ぶり。ここでもカリブソ調
からアパラチアン、ニューイングランド、ブルース、
ケージャン、さまざまな音楽の要素を昇華、見事なメ
ロディーを紡ぎだしつつ、気色いいルーズなリズムに
乗って、アコースティック・ファンを癒してくれる。50
代半ばらしい大人のアコースティックだ。マーティン
が登場せず、ギブソンJ-45を愛しつつづける姿勢もい
いねえ。…いい顔になってるねえ。

**PATUX-176 JORDAN TICE 『Long Story』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

ジョーダン・タイス最新作、20歳にして2枚目
のフラットピッキング・ギター・アルバム。見事な
フィドル・チューンから新世代のインストまで、
圧倒的なテクニックと感性でメロディーを肉付け
していくバンドは、ノーム・ピケルニー(bj)、ケー
シー・ドリーセン(f)、アンディ・ホール(d)の若
者スーパーピッカーと、マーク・シャッツ(bs)。ど
れもが自然な流れでブルーグラス的であるのは、
おそらく幼いころからフェスにどっぷり浸かった
賜物か。パイオに曰く、「ブルーグラス家庭に育ち
ながらロック以外に興味をしめさなかった彼が15
才の夏突然、87年のベラ・フレック"Drive"と89
年のストレンクス・イン・ナンバーズ以降の音楽
にのめり込んだ…。すばらしいブルーグラス・ギ
ター作品である。

バンジョー

(ムーンシャイナー連載のチチ松村「バンジョー祭
り」、お見逃しなく!!)

**HUB-2003 V.A. 『Team Flathead, The
Huber Banjos Sessions』 CD¥2,573-
(本体¥2,450-)**

バンジョー・メーカー、ヒューバー・バンジョーの
魅力をてんこ盛りしたアルバム。戦前のフラットヘッ
ドにできるだけ近づけようと音質にこだわったピッ
カーたち、製作者のスティーブ・ヒューバーをはじめ、
ジム・ミルズ、ロン・スチュワート、サミー・シーラー、
ジョン・ロウレスがそれぞれのトーンを聴かせてくれ
る。第2弾『Huber Banjos Sessions Vol.2, Cuppa
'Jo』(HUB-2005 ¥2,573-)もある。(戦前フラットヘッ
ドについてはムーンシャイナー誌05年9月号参照)

**COL-86355 BELA FLECK & FLECKTONES
『Live at the Quick』 CD¥2,573- (本体
¥2,450-)**

2002年に発表されたベラ・フレック&フレックト
ーンズのライブ。ベラの究極スリーフィンガー・メロ
ディ"Big Country"ほか、パツハのバイオリン変奏曲
3番のインプロバイズやコーブランドの"Hoedown",
"Amazing Grace"のインプロバイズのほかフレックト
ーンズ・オリジナルが収められており、結成12年目にし
てフレックトーンズが至った結論のひとつ。

マンドリン

PATUX-182 FRANK WAKEFIELD 『Ownself

Blues』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ただ者じゃないことは分かっていたけれど、やっぱり「怪物！」という敬称がピッタリのマンドリン・グル(導師)、フランク・ウェイクフィールドの最新作は、彼の最高作と思わせる大秀作。ワシントンDC周辺の若者たち、まさに75歳の彼にとっては孫世代のスーパーピッカーたちを得て、そのウキウキとした様子が目に浮かぶようならばらしいブルーグラス作品。ビル・モンローよりも「モンローらしい」と言われたというフランク。本最新作でもその旺盛な創造力は衰えず、一聴するだけでは「パタパタパタパタ……」という印象の、その一音ずつに魂が聴こえるのは晩年のモンローに匹敵する凄さだ。

なおフランクが60年代にレッド・アレンと残した名演『Red Allen; Keep on Going』(REB-1127 ¥2,573-)はトラッドグラス・ファン必聴の名作!!

フィドル

COMP-4275 DAROL ANGER 『Diary of a Fiddler』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

フィドル音楽の求道者ダロル・アングアの1999年大名作。ブルーグラス、ブルース、ジャズ、ケープ・ブレトン(ケルト)など、さまざまな北米フィドルの第一人者をゲストに迎え、まさしく収録曲"With a Little Help from My Friends"そのままの楽しい作品。ゲストは故バッサ・クレメンツ、ステュアート・ダンカン、サム・ブッシュ、ナタリー・マクマスター、マット・グレイザー、リチャード・グリーン、ブルース・モルスキー、ティム・オブライエン他の超豪華フィドル作品だ。

RHY-1029 JIM VAN CLEVE 『No Apologies』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

(歌詞付)

現在もっともアグレッシブなブルーグラス・フィドラー、マウンテン・ハートのジム・バンクリーヴのデビュー・ソロ作品。インストが6曲とボーカル物が5曲、アダム・ステッフィ(m)、クレイ・ジョーンズ(g)、ジェyson・ムーア(bs)、ロン・スチュワート(bj)、ロブ・アイクス(d)の6人を基本に、ブライアン・サットン(g)を5曲で起用。なぜ? 60年前に完成されたブルーグラスが半世紀を経た今も、執着と挑戦の対象であり続けるのか、つまりそれがブルーグラス……、五つの楽器が一瞬の隙も見せず、ひたすら緊張し続ける音楽だから。凄い!!

ドロ

ROU-0538 ROB ICKES 『Big Time』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

昨秋、IBMA 最優秀ドロ奏者を、10回目の受賞!! ジャンルを越えて幅広い活躍をするジェリー・ダグラスの8回を超え、ブルーグラス・ドロの第一人者として不動の王者だ。ソロとして4作目、最近作にあたる本作は自身のバンド、ブルー・ハイウェイをバックにゲスト・ボーカルを散りばめながら、「これがブルーグラス・ドロだ」集。

ベース

COMP-4498 MISSY RAINES & NEW HIP 『Inside Out』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ブルーグラス・フェスの中で育ち、トム・グレイに師事、IBMA 最優秀ベーシストを7度受賞しているミッシェル・レイズ。女性でありながら、すごい迫力でバンドを引っ張り安定させる彼女、自身がりーダーとしてのニューヒップのデビュー作である。クラスター・ブラッカーズのクリスとデイルの息子、21歳になったイーサン・パリンジャーのマンドリン、パンチ・ブラザーズのゲイブの弟マイケル・ウィッチャーの感覚的なドロ、アラバマ大学在学中のディロン・ホッジスのフリーなギターを核に、ほぼ全編にドラムスを導入、また、かつてのメンバーで4曲(うち2曲はエド・スナッダリー作品)に参加するメガン・マコーミック嬢のボーカルがいい!! ほか、ローリー・ルイスとマイク・マーシャルの共作品やトラッドなど、全員が持つブルーグラス・ルーツから自由な発想で飛び出したヒップなアコースティック新世界。

オールドタイム&フォーク新入荷

WB-516987 SARA WATKINS CD¥2,573-(本体¥2,450-)(歌詞付き)

All This Time/Long Hot Summer Days/Same Mistakes/Any Old Time/Lord, Won't You Help Me 他全14曲

ニッケル・クリーク活動停止から2年、待望のサラ・ワトキンスのデビュー作は、あのノンサッチ・レーベルから、ジョン・ポール・ジョーンズ(レッド・ツェッペリン)のプロデュースでの大秀作である。ムーンシャイナー誌でも指摘したように、現在の米国メインストリーム音楽界で話題となる「ブルーグラス」とは、オールドタイムとオルタナ系ロックのフュージョンが中心だ。そんなトレンドのど真ん中を、ティム・オブライエン、ギ

リアン・ウェルチ&デビッド・ロウリングス、クリス・エルドリッジ、ロニー・マッカーリー、ルーク・ブラ、クレア・リンチ&イーファ・オドノバンらのブルーグラス人脈と、ウエストコーストのグレッグ・リース (padal steel)、エルビス・コステロのドラマー、ピート・トーマス、トム・ペティ&ハートブレイカーのベンモント・テンチ(piano)ら、絶妙なバックと、マリア・マルダーを思わせるジミー・ロジャーズから、見事なジョン・ハートフォード!!、ノーマン・ブレイク、トム・ウェイツ、ジョン・プリオン、デビッド・ガーザらのカバーと、すばらしいフィドル・チューンやクリス・シーリとの共作などを含むオリジナル曲で見事に自分自身を表現する。ニッケル・クリークで来日、日本で17歳の誕生日を迎えたとき、一帳羅の白いステージ・ドレスをカレーうどんで汚したときの様子が思い浮かぶ。当時は「インプロバイズの意味が分からない」と嘆いていた彼女、あれから11年、インプロバイズを乗り越えて「トラディショナル(伝統)」の奥深い領域にまで入ってきたサラ、必聴のアメリカン・ルーツ・アルバムである。ムーンシャイナー 6月号に特集!!

PATUX-183 THE STONEMANS 『Patsy, Donna & Roni』CD¥2,573- (本体 ¥2,450-)

Sinking of the Titanic/Remember the Poor Tramp Has To Live/Birds Are Returning(Sweet Fern)/Ruby/I Forgot More Than You'll Ever Know 他全13曲

1926年に父、アーネスト・ポップ・ストーンマン(1893-1968)によってエジソン・レコードに録音された"Sinking of the Titanic"を長姉パッツィーのオートハープとボーカルで1曲目に、バージニア州ゲイラックスのストーンマン家に代々伝わってきた曲を中心に、ドナのマンドリン・インスト"Scotty's Bow"なども含み、ドナのモンロー風マンドやロニの達者なスリーフィンガーバンジョーも聴けるものの、全体にはアパラチアン・オールドタイムの雰囲気濃いトラディショナル作品に仕上がっている。23人の子供のうち成長した13人の家族で音楽ビジネスに参入、1960年代にはスコッティのフィドルとドナとロニのすばらしいショーマンシップで人気を博したが、現在残されたのは三姉妹だけという。高齢のパッツィーは、ボーカルに老いが顕著だが、その力強いオートハープとともに味わい深い伝承音楽を聴かせてくれる。悠々としたアパラチア音楽がすばらしい。ムーンシャイ

ナー誌 2005年8月号にストーンマン姉妹を訪ねた、かつてのメンバー(スコッティの後任だった)森繁昇のレポートがある。

KS-2009 キングサイズ 『Dai Job』CD¥1,000- (本体 ¥952-)

薫る Kowloon/ さえない顔して / 愛のためならドコマデモ(着うたバージョン)/Double Tree/ アメトツチ / うなぎのなみだ / None Pound Hammer 他全10曲

浜松を拠点に活躍するキングサイズの最新作。北海道酪農学園大学ブルーグラス研究所出身「てらだっち」のバンジョー/ギターと、「ヒロシ」のピアノ/アコーディオンのデュオに、ゲストの「うちー」のスラップベースで、力のある詩と、ときにはニューグラスやジャグバンド、アイリッシュや高速2ビート、さらには演歌をさえ思わせるメロディで独自の日本語ブルーグラスの世界を作りつつある若者たち「キングサイズ」である。ばりばりにフィーチャーされるバンジョーとギターは酪農学園で鍛えられた独特のドライブに立脚したシュアなテクニックは申し分ない。そんな楽器の楽しさ/喜びと若い世代から提示されたあたらしい日本語ブルーグラス、ぜひ聴いてみて欲しい。「Kingsize」とても刺激的な発想とエネルギーだ。

**オールドタイム&フォークお勧め作品
オールドタイム**

HCL-001 HEIDI CLARE 『I Declare』CD¥2,573- (本体 ¥2,450-)

映画『コールド・マウンテン』のサントラにも抜擢されたリール・タイム・トラベラーズの女性フィドラー、ハイジ・クレーアのアグレッシブなオールドタイム・フィドル集。ロイ・アンドレードのスリリングなクロウハンマーやエド・スナッダリーのギターをバックに、このフィドルの鳴りと危ういボーカル、尋常ではない内に秘めたインパクトを感じさせるオールドタイマーの自費制作デビューです。

**ブルース
JSP-7781 V.A. 『When the Levee Breaks: Mississippi Blues Rare Cuts 1926-1941』CD 4枚組 ¥5,775- (本体 ¥5,500-)**

戦前録音のミシシッピ・デルタの黒人ブルース、

ロバート・ジョンソンからサン・ハウス、サム・パトラーやブラインド・ウィリー・レイノルズほか、さまざまなアーティストの、録音に残る貴重な、いわゆる原初のブルースの全100曲集廉価セット!!

フォーク

WB-79928 EMMYLOU HARRIS 『All I Intended to Be』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

エミルー・ハリス、5年ぶりの08年最新作は初期プロデューサー、ブライアン・エーハーンを迎えた意欲作。ケイト&アンナ・マッガーリグル姉妹との共作/共演2曲やオリジナル4曲のほか、マール・ハガードやパティ・グリフィン作品やトレイシー・チャップマンやビリー・ジョー・シェパーらのカバーでドリー・パートンやジョン・スターリングとのデュオ、またバックアップはこれまでエミーと関係の深い連中がズラッと顔を揃えている。

カントリー/ロック新入荷

UNI7231280 ELVIS COSTELLO 『Secret, Profane & Sugarcane』CD¥2,573-(本体¥2,450-)(歌詞付き)

Down Among Wines & Spirits/Complicated Shadows/Hidden Shame/Red Cotton/Crooked Line 他全13曲

1曲目からルービン・ブラザーズを瞬時にイメージしてしまうデュオではじまる、世界的なロック・アイコンのひとり、エルビス・コステロ(1954~)の最新作は、最後の"Changing Partners"まで、全曲ステュアート・ダンカン、ジェリー・ダグラス、マイク・コンプトン、デニス・クロウチによるバンドサウンドにジム・ローダーデイルのハーモニー・ボーカル(1曲のみエミルー・ハリスがゲストと、4曲でジェフ・テイラーのアコーディオン)。ビル・モンローもカバーしたビング・クロスビーの前述最後の曲ほかは、ロレッタ・リンやプロデューサーでもあるT. ボーン・パーネットとの共作3曲と未発表オリジナル10曲。超一級アコースティック・ミュージシャンはブルーグラスでもアパラチアでも南部でもないバックに徹して、ディラン以来というコステロの強いメッセージをストレートに伝える。たった3日で録音を済ませたという.....、つまり、それだけ「はまって」しまったセッションだったという。かつてリッキー・ス

キャグスの『Live in London』でフラット&スクラッグスの"Don't Get Above Your Raisin'"を演じたコステロがブルーグラス・ミュージシャンとアルバムを創る!!そんな時代であることを意識しよう!!

BPCB-0055 COSMOPOLITAN COWBOYS 『Second Country』CD¥2,000-(本体¥1,905-)

Orange Blossom Special/赤い川谷(Red River Valley)/Dirty Old Town/犬小屋ソング(Move It on Over)/Mr.Bojangles/ワゴンに乗れば/ばんじょーぼうい。

着眼と発想が衝撃的なコスモポリタン・カウボーイズの最新第2作。ハル宮沢の日本語詩と歌、パパふんじゃら(藤原弘昭)のフィドルとパンジョー、グラシャス坂井のマンドリンに、ベース、ドラムス、サクソ、パーカッションといった重武装で曰く、「極東=場末のヒルビリーたちが奏でるカントリー&ナポリタン J-カントリーの誕生か!? グラム・パーソンズ没後33年 (中略)

パンク~ニュー・ウェーブ>>>フリージャズ>>>ラテン>>>パブロック.....、30年(四捨五入すれば)になろうとする音楽遍歴の末に、巡礼者ハル宮沢はカントリー・ロックにたどり着いた」と。50~60年代の日本ウエスタンとはまったく無縁なところから生まれた刺激的なバンドのスタジオ・ライブ作品である。なお前作、I Saw the Light(奇跡のヒト)/泣きたいほどの淋しさだ/South of the Boder(国境の南)/ケンタッキー帰り/Hey Good Lookin'(いかしたクッキー)/Zangiri Rock/思い出のグリーングラスなど全13曲を収めたデビュー作『世界で一度も咲かない花』(BPCB-0054 CD¥2,625-)もある。日本カントリーの閉ざされた世界に、少しでも風穴を開ける若い彼らを応援しなくて、ドーする!!!

カントリー発掘、編集モノ新入荷

BCD-16928 GEORGE JONES 『Walk Through This World With Me:The Complete Musicor Recordings 1965-1971(Part 1)』5CD+Book¥17,325-(本体¥16,500-)

ベア・ファミリーからのジョージ・ジョーンズ全集第2弾は、前作のユナイテッド・アーティスト(UA)に続くミュージコー・レーベルでの全曲集のパート1。スターデイでのデビューからマーキュリーそしてUAと、常にジョージのプロデューサーとして腕を揮ってきた、

ジョージの育ての親ともいべき辣腕パビー・デイリーがUAから新興のミュージコー・レコードに移った、その後を追ってジョージも移籍、そしてジョージ・ジョーンズ・スタイルの頂点を極めたのが、このミュージコー時代だった。この7年間にジョーンズ節全開のヒット曲を連発、今回のタイトル曲や"Love Bug"、"Take Me"、"Four-0-Thirty Three"、"Beneath Still Waters"など、代表作の多くがこの時代に生まれた。アルバムも量産し数十枚にのぼる全音源を2部作全9枚に収録する大プロジェクトのこれはパート1として、ミュージコー時代の前半142曲と、フォールス・スタートやオルタナイト・テイクも網羅した2回のヒューストン・セッションのすべてを5枚に収めた大作、ジョージ・ジョーンズ・ファン必携の1セットだ。パート2は『A Good Year for the Roses: The Complete Musicor Recordings 1965-1971 (Part 2)』(BCD-16929¥14,438-)としてリリース、次回紹介予定。

TL-24587 HANK WILLIAMS 『Unreleased Recordings: Gospel Keepsakes』
CD¥2,888- (本体¥2,750-)

I'm Gonna Sing/I Heard My Savior Calling Me/Farther Along/Drifting Too Far from the Shore/The Old Country Church/I Saw the Light 他全15曲

ハンク・ウィリアムズがその絶頂期に残した『Mother's Best Radio Show』の音源復活第2弾。今回は、その短いキャリアにおいて常にハンクの音楽のもっとも深いところに存在しつづけたゴスペル・ソング、さまざまな人間的な弱さをみせたハンクが心の支えとしたであろうゴスペルを集めたコレクション。いわばハンクの心の叫びともいべき真摯な思いが目いっぱい表現された、人間ハンクの真の姿がここにある。第1弾『Unreleased Recordings』(TL-80031 CD 3枚組 ¥5,040-)も、54曲中27曲が公式録音のない貴重音源集もマストアイテムだ。(宇野誠之)

カントリーお勧め作品

BGOCD-705 MERLE HAGGARD 『A Tribute to the Best Damn Fiddle Player in the World/It's All in the Movies』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

マーレ・ハガードがその絶頂期1970年に発表したウェスタン・スウィングの王様ポップ・ウィルスへのトリビュート・アルバムが、75年作品との2 on 1でCD化。40～50年代にピークを極めたウェスタン・スウィング、

今日のジョージ・ストレイトラに至る現代カントリーを語るうえで必須の要素となった音楽の再発見のさきがけをなした貴重な作品であり、現代カントリーの転換点となった大名盤である。

SP-1223 V.A. 『Gram Parsons Notebook; Last Whippoorwill』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Hickory Wind/L.A. Customs Blues/Cash on the Barrelhead/Barefootin'/A Song for You 他全12曲

カントリーロックの生みの親とされるグラム・パーソンズに捧げられた2000年作品。インターナショナル・サブマリン・バンドのメンバーだったジョン・ニューイスの総制作の元、カール・ジャクソン、マイク・ウォード(ジェイムズ・パートンのエルビス・バンドとの共演を含む)、エディ・カニンガム、ジム・ローダーデイル、ロナ・ヘインズとレベッカ・リン・ハワードら、スターシンガーではないが、ソングライターなどとして活躍する濃いメンバーたちが、グラムのレパートリーに挑む秀作。

映像新入荷

SHA-618D 『The Best of Flatt & Scruggs TV Show Vol.8』
DVD¥3,308- (本体¥3,150-、白黒約1時間)

Foggy Mountain Special/Flint Hill Special/Little Cabin Home on the Hill/Dim Lights Thick Smoke/Turn Your Radio On/Mountain Dew 他全21曲

先月お知らせした1950年代の超レア物『Vol.7』につづくフラット&スクラッグス最新DVDは、いよいよ最終シリーズに近づき、1960～61年のコンバイン物だ。『Vol.7』の特別編で紹介されたように、奇跡的に残されたこれらのフィルムがいかにダメージを受けていたか、それがここまで修復されての第8弾。レスターが歌いたかった"Little Cabin Home..."のとてもないテンポ、それに"Six White Horses"のカッコいいギターさばき、アールの完璧なバンジョーとジョッシュの見事なドブロ(ムーンシャイナー最新4月号「ブルーグラス・ドブロ誕生秘話」参照)ブルーグラスの楽器三つ、バンジョーとギターとドブロの弾き方を規定した偉大な3人の天才/名人芸は惚れ惚れとする。もちろん、ポール・ウォーレンのフィドルと珍しいクローウハンマー・バンジョーとボーカル、カー

リー・セクラーのロカビリーもどき、ジェイク・ターロウクのパーカッシブなスラップ・ベース、そのほか、見所が満載だ。このシリーズ、全10巻が予定されているが、どれも、決して見逃すことのできない、ブルーグラス界最高のお宝映像である。全シリーズ、決してお買い逃しのないように!!

GL-2985 LYNN ANDERSON 『Live from the Rose Garden』CD+DVD¥3,098-(本体¥2,950-)

Listen to a Country Song/Even Cowgirls Gets the Blues/Someday Soon/Top of the World 他全16曲

リン・アンダーソンの2005年発売のCD+DVDが再発売だ。彼女らしい70年代ポップ・カントリーのライブ。もちろん、あの懐かしい"Rose Garden"も収録されたライブ、同じステージのDVD映像の全編がオマケ!?で付いている。バックは超ベテランのパディ・スキーパー(piano)やフレッド・ニューウェル(g)、ワイルド・ローズで来日もした女性マルチピッカーのワンダ・ビック(f,m)ら。初めてのビデオでもあるというリンの楽しそーなこと、あたりまえに年は取ったけど、あの懐かしい声は同じだ。

映像ものお勧め作品

KOCH-4241 CHARLIE DANIELS & Friends 『Preachin', Prayin', Singin'; Live from Nashville』DVD¥2,888-(本体¥2,750-)

Walkin' in Jerusalem/Old Crossroads/Salty Dog Blues/Keep on the Sunny Side/Uncle Pen 他全12曲

サザンロックのスーパースターとなったチャーリー・ダニエルズもブルーグラス出身。そんな彼が、ブルーグラスに戻ってきて、親友のマック・ワイズマンと和気あいあいのブルーグラス・ゴスペル・ライブを繰り広げる2005年のセッション・コンサート。ゲストにアール・スクラッグスとゲーリーとランディの息子ふたり、そしてデル・マッカーリー。基本セットのバック・バンドには、ロニー・マッカーリー(m)、ロブ・マッカーリー(bj)、ジェイソン・カーター(f)、マイク・バブ(bs)のDMBに、ストリングダスターズのアンディ・ホール(d)と、2006年にジョン・コーワン・バンドで来日したティム・メイ(g)、コーラス隊としてザ・ホワイツ。リラックスした笑顔が一杯のセッション・コンサート映像。

MP-0108 DON RENO & RED SMILEY

『Bluegrass 1963』DVD ¥2,573-(本体¥2,450-)(白黒48分)

あのフラット&スクラッグスのDVDシリーズに匹敵する超貴重映像、レノ&スマイリーの1963年のテレビ番組がDVD化である。なんと、スタンレー・ブラザーズのゲスト出演!! そしてまたまた、なんと1957年の結成間もないころの超お宝映像"I'm the Talk of the Town"も登場する。トラッドグラス・ファン必携のDVD!! 凄過ぎますです!!

FGM-1015D ROBIN KESSINGER, ROBERT SHAFER, MARK COSGROVE 『Pickin' at Peaceful Bend』DVD¥3,990-(本体¥3,800-、カラー55分)

Forked Deer/When You and I Were Young Maggie/Angeline the Baker/Turkey in the Straw/Sally Goodin'/Daley's Reel/Bill Cheatham 他全13曲

3人のカンザス州ウィンフィールド全米フラットピッキング・ギター・チャンピオン、ロビン・キッシングジャー、ロバート・シェファー、マーク・コスグローブが3様のギターを聴かせる楽しい2008年5月のライブ。これまでのFGMシリーズ4作でのブルーグラス・ギター大会とは少し趣を変えて、ドック・ワトソン系列のフラットピッキング・ギター世界を上記有名曲中心に見せてくれる。チェット・アトキンスやジェリー・リードらのカントリー・リックにブルーグラスなどの手法が、フィドル・チューンや軽いスウィング、カリブソなどの曲調でそれぞれのタッチが楽しめる1時間。3人とモルシアー、ポップ・トンプソン製作のドレッドノートを快奏する。

教則もの新入荷

ACU-RBD RON BLOCK 『A Fresh Look at Bluegrass Banjo』DVD 2枚組+Tab¥7,875-(本体¥7,500-、3時間半)

Cluck Old Hen/Tiny Broken Heart/Man of Constant Sorro/I'll Remember You Love in My Prayers/Everytime You Say Goodbye/Bright Sunny South/My Poor Old Heart/Smashville.

これはシビアなバンジョー弾き必見! ウェアリー・ハーツからアリソン・クラウスのバンジョー奏者として18年、知る人ぞ知る「哲学的」なバンジョーを聴かせてくれるロン・ブロックが、そのバンジョーの秘密、重みを語り、かつすべてを見せてくれるすば

らしいバンジョーレッスンである。すでにスクラッグス・スタイルやメロディック、シングル・ストリングなどのスタイルを超越してタイトル、『ブルーグラス・バンジョーの新しい視点』が随所で感じられる秀作である。各曲ごとのレッスンに行く前の60分に及ぶ「バンジョーに対する」基本姿勢(テクニック)は英語で解説されるもどかしさはあるが、長年バンジョーを弾いている人には通じるはずのすばらしい見所だ。デモ演奏にはシエラ・ハル、ケニー・スミス、ザック・マックラムがバックアップ。ハートフォード曰く、"Space between the notes!".....、バンジョー・ロールにそんなスペースを感じられる、あたらしいレベルの感性を磨いてみませんか!? ロンの『ブルーグラス・バンジョーの新しい視点』をこのままの弾き方ではなく、その考え方やモノの見方を学ぶのは素晴らしいことだと思う。きっと自分のバンジョー・プレイにあたらしい展開が生まれると思う。わたしもバンジョー弾きとして...、超お勧め!!

OK-63255 COHEN/SEEGER/WOOD 『Old-Time String Band Songbook』
book¥3,990- (本体¥3,800-)

あまりにも有名な1964年に出版されたニュー・ロスト・シティ・ランブラーズのレパートリー全125曲の歌詞/楽譜集(これは1976年の第2版)。たしか、ナターシャセブンの『107ソングブック』は、これを手本にしたものだったかと思う。わたしも高校生時代からよくお世話になった、いわゆるアパラチアのオールドタイムが凝縮された秀作。

FGM-13.4 Flatpicking Guitar Magazine 「2009年5/6月号」CD付き
Book¥2,625- (本体¥2,500-)

隔月刊のCD付き教則フラットピッキング・ギター誌の最新号は、フィドル・チューン大特集号で、編集長ダン・ミラーの"Paddy on the Turnpike"ほか、タブ譜はクラレンス・ホワイト"Flop Eared Mule"、マーシー・マークサー"Black Mountain Rag"、フィル・ローゼンタール"Arkansas Traveler"など超有名フィドル・チューン全20曲、いつものコラムニストではないゲストたちによる大特集号の80頁。

教則ものお勧め

下記のほか、教則に関しては演奏レベル/ニーズに応じて、ご相談ください。

TIM-1 EARL SCRUGGS 『Three Finger

Classics』Tab¥1,050- (本体¥1,000-)

アール・スクラッグスのフラット&スクラッグス時代の全録音の可聴部分をバックアップを含めてオリジナルLP順にタブ譜化した小冊子。本作はマーキュリー録音の前半。この他、"TIM-2"はマーキュリー録音後半、"TIM-3"はアルバム『Foggy Mountain Jamboree』、"TIM-4"は『Kings of Bluegrass』の計4冊(各¥1,050-)がある。スクラッグス虎の巻!
OK-63487 STACY PHILLIPS & KENNY KOSEK 『Bluegrass Fiddle Styles』
Book¥3,360- (本体¥3,200-)

若い2人のニューヨーカーが1978年に発表したブルーグラス・フィドル奏法の決定版。チャビー・ワイズやベニー・マーティンらの初期スタイルからケニー・ベイカーに至る王道、パッサー・クレメンツやスコッティ・ストーンマンからリチャード・グリーンに至るインプロバイズ、またフィドル・チューン等々、ブルーグラス・フィドル基本が完成した1970年代までの流れが分かる秀作コピー楽譜集。

CDTODJA01 TODD PHILLIPS 『All Star Bluegrass Jam Along - Bass』CD+楽譜
¥3,780- (本体¥3,600-)

Bill Cheatham/Blackberry Blossom/Black Mountain Rag/Farewell Blues/I'll Fly Away/Footprints in the Snow/All the Good Times Are Past and Gone/In the Pines/I Am a Pilgrim/John Hardy/Little Maggie/New River Train/Old Joe Clark/Pretty polly/Don't That Road Look Rough and Rocky/Sally Ann/Sittin' On Top of the World/Soldier's Joy/Roll in My Sweet Baby's Arms/Way Downtown/Down in the Willow Garden.

トッド・フィリップスによる初心者向けジャム入門ベース編。デビッド・グリア(g)、トニー・トリシュカ(bj)、マット・フリナー(m)、ダロル・アンガー(f)のスーパーバンドとともに上記の曲でジャムをするという趣向。ジャムというだけあって、基本メロディーのファースト・ブレイクからはじまり、セカンド・ブレイクでは適度なインプロバイズが含まれているのがミソ。CDでは無理のないスピードでお手本とマイナスインが交互に用意されている。本作のベースほか、上記各人の各楽器用作品もある。

RW-TAB ROLAND WHITE 『Approach to Bluegrass Mandolin』CD 2枚組
+Book¥6,090- (本体¥5,800-)

大好評ロランド・ホワイトのブルーグラス・マンドリン入門教則 CD 2 枚組 + 60 頁タブ本。「キャベツ」から "Jerusalem Ridge" までブルーグラス・スタンダードの全 32 曲、その暖かい人柄に包まれながら、とてもおいしいブルーグラス・マンドリンの本質を、初心者から中級者まで学ぶことができる。

楽器、その他...

Sheerhorn リゾネータ・ギター
StanderBody "USED" ¥976,500--(税込み) (価格お問い合わせください)

ジェリー・ダグラス、ロブ・アイクスご愛用、プロ仕様ティム・シアホーンの作品。オーダーには 4 年の待ちであったが現在注文の受付はしていないとのこと。。カーリー・メイブルのサイドおよびトップマホガニー・サイド & バック、スブルーストップ。

MISC-0051 SCHEERHORN 『Dobro Bar』
¥9,450-(税込み)

シアホーン製、ドブロ・バーです。

MISC-0052 ¥8,925-(税込み)

ジェリー・ダグラスのドブロ・カポ。

GC-2 GOLDEN GATE BANJO CAPO 大特価
¥525(本体¥500)

ゴールド・ゲイト・バンジョー・カポ。バンジョー・ピッカーの間で伝説となったスクラッグス・ルーベン・カポは今や入手不可能ですが、同じ構造の廉価モデルのバンジョー・カポ、更に大特価でご奉仕します。(数に限り有り)

ソル・アネモ「鼈甲ピック」各¥1,575
(¥1,500)

最高級の素材をハンドメイドで丁寧に仕上げたフラットピック。トライアングル、ティアドロップ、グリスマン・シェイプ、厚みは 1.5mm。オーダーメイドにも対応出来ます。ピックガードも取扱い中です。手作りのため納期 3 - 4 週要します。

TRJ-400 『楽器用除湿剤：除湿戦隊トルレンジャー』¥420-(本体¥400-)

入梅シーズンには欠かせない楽器用除湿剤です。「ケースの中など密閉された空間」の中の余分な湿気をとことん!! 吸い取ります。しかも楽器にとって 1 番適性とされる約 50% に保ちます。又、消臭、防カビ、防錆等、あなたの愛器を湿気から護りま

す」と

RK-SCOUT "The Osborne Scout"
¥252,000(本体¥240,000) ¥ASK

ソニー・オズボーンの監修モデル。バンジョー・セットアップとして有名なチャーリー・クッシュマンが全てのバンジョーのセットアップを手掛け、パーフェクトな状態でお届けします。ジョージ・バックナー & クリス・シャープ絶賛!!

輸入雑誌

(以下の 3 誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等についてはお問い合わせ下さい。...調べる & 知るの面白さをいかがですか)

バンジョー・ニューズレター誌

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎号タブ譜満載(ウェブサイトから「MP3」で音源入手可!!) バックナンバーもお問い合わせ下さい。探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入り奏者の特集も探します。収蔵曲の CD や DVD なども在庫していますので、お問い合わせください。

BNL-09/05 最新 2009 年 5 月号 ¥525-

エディ・アドコックとティム・オブライエンのカバーストーリーほか、タブ譜はティムの "Red Dog in the Morning"、アール・スクラッグス "Old Country Road"、ドン・レノ・スタイル "Gold Rush"、トム・アダムズ "Blue Skies and Teardrops"、ビル・エバンス "Distance Between Two Points"、フレッド・ゲイガー "Secret Love" ほか、米国の先端バンジョー情報とさまざまな 5 弦バンジョー奏法タブ譜満載。

BNL-09/04 2009 年 4 月号 ¥525-

I B M A 最優秀バンジョー奏者を獲得したクリスティン・スコット・ベンソンのカバーストーリーと最新作『Second Season』からの "Don't Tread on Me" と "Freedom Park"、タブ譜は、トニー・トリシュカ最新作『Territory』から "Fox Chase"、トム・アダムズの Key of C での "Cripple Creek"、メロディック・マイナー "Greensleeves" ほか。

ブルーグラス・アンリミテッド誌

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。お探しの記事などバックナンバーもお問い合わせください。

BU-09/06 最新 2009 年 6 月号 ¥840-

75歳のメルビン・ゴーインズのカバーストーリーほか、エイプリル・バーチ、ウィリアム&クラーク・エクスペディションほか、さまざまなコラムで米国ブルーグラス情報満載の90頁。

BU-09/05 2009年5月号 ¥840-

ジュニア・シスク&ランブラーズ・チョイスのカバーストーリー、イタリアのレッド・ワイン、アールとスナッフィーのルーツ「南北カロライナ州境に潜むバンジョー伝統」、バージニアのクルックド・ロードほかの100頁。

オールドタイム・ヘラルド誌

内容の濃いオールドタイム音楽専門誌。アメリカン・トラッド音楽研究に必読の良書!!バックナンバーが揃っています。お問い合わせください。

OTH-1110 最新2009年4月/5月号 ¥945-

19世紀、米北西部オレゴンにやって来たフィドル・パイオニアは黒人奴隷の息子ルー・サウスワースだったというピピアン・ウィリアムズのリポートほか、いまだに謎に包まれる「ジョン・ヘンリー」実在の証拠探し、1925年8月にノースカロライナ州アッシュビルで行われたオーケー・レコードの歴史的録音ほか、米国伝承音楽の情報満載。

OTH-1109 2009年2月/3月号 ¥945-

2009年のフェス・ガイド、90歳になった黒人フィドラーのジョー・トンプソン、マイク・ブライアントほかの特集と、伝統音楽全般の情報満載。

OTH-1108 2008/9年12月/1月号 ¥945-

カナダ・ノバスコシア州のケイプ・ブレトンにある「ケルト音楽センター」、ミズーリ・フィドル伝統ベスタ・ジョンソン女史、オンラインでつながる伝統音楽、ゲアリー・ハリソンほかの特集。

月刊『ムーンシャイナー』

1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌、26年目です。

定期購読：1年¥6,000- 半年¥3,300-

お申込はお葉書やお電話、ファックスやメールでご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからでもご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル：¥840-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけずにファイルできるコクヨ製ロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー：各¥525-

下記以外にも、アーティストや知りたい事をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-2608 最新2009年6月号(通巻308号) ¥525-

ベラ・フレックのアフリカ物語、サラ・ワトキンス、ドプロ特集後編「ナショナル/ドプロ誕生」、1989年革命とストレンクス・イン・ナンバーズ、クラレンス・ホワイト物語、ブルーグラス・エクスチェンジ来日ツアー・リポート、大沼 元とザ・レヴュー、アロン・マクダリスなどの特集ほか、日米ブルーグラス情報満載。ぜひ年契を……!!

MS-2607 2009年5月号(通巻307号) ¥525-

アンディ・ホールのインタビューとドプロ特集前編「ジョッシュ・グレイブスが語るブルーグラス・ドプロ誕生秘話」、「日米和親バンジョー祭り」リポート、須貝重太、マザー・メイベル生誕100年、米国留学の勧め「ETSUの一週間」、クラレンス・ホワイト物語、美星フェスなどの特集ほか

B.O.M. ご利用方法

ビー・オー・エムのニューズレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、弊社からの商品のお買上げがない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせていただきますので、ご了承下さい。現在発送整理中!!

- 1). このニューズレターで紹介する商品は、ニューズレター発行時点で、すべて在庫しています。
- 2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい。
- 3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。
- 4). 基本送料は下記の通りです。
500g (CD 3枚程度)まで、全国均一¥390。
1Kg (CD 7枚程度)まで、全国均一¥700。
ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算の場合があります。お問い合わせ下さい。
- 5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通 1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通 2330116

(株)ビー・オー・エム・サービス 宛て

ジャパンネット銀行 本店営業部(ホンテン) 普通預
金 店番号 - 口座番号 001-1340424

カ) ビーオーエムサービス

輸入CD、DVDなど、3点以上購入の方送料サービス実施中。

ただ、品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

(株)ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

(営業時間：月～金の午前10時～午後5時。なお祝日は休みをいただきます)

fax.0797-86-5184(24時間)

<http://www.bomserv.com/>

E-mail: info@bomserv.com

ビー・オー・エム・サービスのホームページでは随時、最新入荷案内やニュースを更新しています。ニューズレター、在庫リスト、ムーンシャイナー誌バックナンバーなども紹介しています。最新情報の更新案内をメールでご希望の方はお申し出ください。